



玉名ロータリークラブ週報

2017
10
2018



ロータリー：
変化をもたらす

R I 会長	■	イアン H. S. ライズリー
地区ガバナー	■	永田 壮一
会長	■	吉永 博之
幹事	■	渡邊 太朗
公共イメージ向上・IT委員長	■	西嶋 太興

例会日 ■ 毎週木曜日 / PM12:30~13:30

例会場 ■ 〒865-0061 熊本県玉名市立願寺 50-1 司ロイヤルホテル内
TEL (0968) 73-8888 FAX (0968) 73-8008

事務所 ■ 〒865-0061 熊本県玉名市立願寺 540-1-102
TEL (0968) 73-3399 FAX (0968) 74-3939

平成 29 年 10 月 19 日 No.2362

玉名 RC メールアドレス jimu@tamanarc.org

ホームページ <http://www.tamanarc.org/>

【来訪者紹介】吉永会長

山鹿ロータリークラブ 猿渡孝敏様 甫足千草様
米山奨学生 盧 一弁 (ろ かずき) 様

【会長の時間】吉永会長

今日はロータリー100周年の記事の話をします。
2020年10月20日東京RCが100周年を迎えます。
すなわち日本にロータリーが誕生して100年です。
オリンピックも開催され、忙しい年になります。
問題は100周年記念大会を開催するか??
東京ドームを貸し切って3万人、市民数万人と
一緒に開催するのか。



費用と準備するロータリアンの労力を考えると

むずかしいですし、東京以外の地区会員はどうするかと

いう問題もあります。ロータリーは地域で輝くためにその地域の会員でプログラムするべきです。

各地域で記念大会をすることでしょうか??

また100周年にあたり新しいビジョンの策定も大事です。ビジョン策定委員会で現在検討中です。

そしてビジョン声明を各地区クラブでつくることです。自分たちの地区・クラブの存在価値をはっきりし
自分たちの行うべきことを鮮明にすることです。また、記念バッジやロゴマークを作り全国でこれを使い、
海外のメイクアップ、青少年交換の学生に使用していく、日本のRCは100周年とPRしましょう。

公共イメージ向上のためのまたとないチャンスだと思います。イベントには必ずロータリー100年とかんむりをつけてです。2019年と2020年はいそがしくなりそうですね。

【幹事報告】 渡邊幹事

○熊本山鹿 RC より例会変更のお知らせが来ています。

日時：11月 7日（火）定款第8条第1節に基づき取り止め

11月14日（火）移動例会、職場訪問例会に、変更します。

食事・例会：「イタリー亭」

訪問先：「スーパーホテル熊本・山鹿」

11月21日（火）創立記念日お祝い例会

午後6:30より、「久吾」にて行います。

○荒尾 RC より例会変更並び取り止めのお知らせが来ています。

日時：11月22日（水）定款第8条第1節に基づき 休会

○熊本城東 RC より例会変更のお知らせが来ています。

日時：11月13日（月） 18:30～ 夜間親睦例会

夜間親睦例会江藤ボートハウス バーベキューガーデン

○玉名商工会議所より会報花しょうぶが来ておりますので回覧します。

※米山記念奨学会の募金をお願いします。

【委員会報告】 社会奉仕委員会 田原副委員長 田中委員長

28日土曜日9時より繁根木八幡宮秋季大祭にてチャリティバザーをおこないます。

できれば皆さん、売れそうな物品を3点以上の提供をよろしくをお願いします。

【スマイル報告】 河田委員長

甫足千草様・・・本日は、米山でお世話になります。

猿渡孝敏様・・・山鹿 RC より来ました。米山奨学生の卓話よろしをお願いします。

松本さん・・・米山奨学生様のご来訪心から歓迎致します。会議の為、中在します。

村上さん・・・本日の卓話ろかずき様とカウンセラーの猿渡様・甫足様のご来訪歓迎します。

渡邊知さん・・・米山奨学生とカウンセラーの皆様のご来訪心から歓迎致します。

10月15日疋野神社の秋祭りは、あいにくの雨天でしたが、吉永会長はじめ、ご参拝の皆様には、本当にありがとうございました。

子供みこしも盛大でした。

※ 今回のスマイルは、R財団・米山奨学会寄付をしています。（¥35,000-）

本日の出席	会員数	50 (46) 名	欠席者	嫩 浜田 廣田 古賀 村田 前島 野田 西嶋 小関 志賀 杉谷 田畑 瀧川 浦田 上村 上田継 山田邦 山村
	出席数	28 名		
	出席率	60.87%		
前回の出席	前回出席数	31 名	前回のメイクアップ	本田
	修正出席数	32 名		
	修正出席率	71.11%		
出席規定適用免除者			8 名	

【今後のプログラム予定】

10月28日（土）社会奉仕委員会企画 繁根木八幡宮秋季大祭チャリティーバザー

【卓話】

山鹿ロータリークラブ 猿渡孝敏様 甫足千草様

今回は米山奨学生卓話ということで、玉名 RC さんにてお話しさせていただきます。
奨学生の母国と日本の親善・交流をはかるための橋渡しという意味でもこのロータリー米山記念奨学会は大きな役割をもっております。

今日来ていただいております盧さんは
東京への就職も決まりまして一安心しています。
彼女はいつかは日本と中国のために活躍
されることを願っております。
皆さんどうかあたたかく見守ってください。



米山奨学生 盧一卉（ろ かずき）様

皆様こんにちは。

きょうはロータリーとの絆について話したいと思います。わたしは盧一卉といいます。

「盧」は花の名前です、ひとつの花という意味をこめて親が名付けてくれました。1990年10月1日、中国でいう言う国慶節の日に、山東省の青島（チンタオ）で生まれました。

当時一人っ子政策により親とわたしと3人の家族構成です。

わたしの趣味ですが旅行や写真を撮ることです。テニスも好きでスクールに通っています。お菓子作りも好きです。趣味が広くてわたしはあまり家にじっと居ることが少ないです。

今わたしは熊本県立大学大学院のバイオ工学研究室で竹粉の発酵物から分離した乳酸菌についての研究をしています。中国学友会や大学コンソシアムのサークルに参加して、主に国際交流をメインに活動しています。アルバイトはスーパーのレジや居酒屋ホールを、あと派遣の仕事もしてたくさんの経験をしてきました。

青島について話します。

中国東部の北の方に海沿いに面して山東半島があります。

その南のほうに青島があります。

緯度は東京の少し上、北京と上海の真ん中あたりに位置しています。

日本からとても近く福岡から直行便が出てます。

約2時間で青島に帰ることができます。

面積は熊本県の約3倍です、

人口は熊本県の1.2倍です。



歴史ですが、1891年、当時の清が海軍を建設するために青島村が出来ました。1897年に青島はドイツの租借地（国家間の条約で一定期間、他国に貸し与える土地のこと）となります。ドイツはこの青島を極東における本拠地とし、街並みや街路樹、鉄道、上下水道を整えました。今なお残る西洋風の街並みや青島ビールなど、ドイツがこの街に与えた影響は大きいです。青島はドイツのモデル植民地と言われてます。

青島は日本とも深い関係があります。1914年と1937年にドイツの次に日本の租借地となりました。現在青島に日本の企業が多いのはこれが原因になります。

青島が自慢できるのは青島ビールです。ビール好きな中国人は絶対青島ビールを言います。お店で袋に入れて売ってあります。毎年8月の下旬に2週間ほどビール祭りが開かれます。青島では1年をともし

て最大のイベントになります。世界各地から人が集まってきて、世界中のビールが飲まれます。

2008年の北京オリンピック、当時の船の試合会場は青島でした。今でも船のイベントや試合では青島で行われます。海辺の施設がとてもきれいです、皆さん一度は行ってみてください。

わたしの日本との絆です。

日本が好きになったのはアニメです。

セーラームーンやナルト疾風伝は

小さい頃から見えました。

これが日本へ行ってみたいという

小さな自分が思った夢でした。

また親戚の兄が熊本大学の博士課程で勉強していて、日本に留学しにこない？日本はいいよ！と誘われて日本へ行くと決めました。

現在兄は上海の交通大学で教授として働いています。



日本へ来てから日本と日本人への気持ちの変化がありました。最初は日本人とはどんな人なのか？中国で上の人から聞くような、昔ひどいことをした人なのか？好奇心を持って日本人と付き合ってみました。日本語学校の先生やバイト先の課長、知らない日本のひと、優しいです。道がわからない時に目的地にまで一緒に行ってくれたりも何度もありました。みんなとても優しいです。中国のニュースでは日本人は残酷な人と言っていますが残酷ではない、とても優しいと思いました。

大学に入って2年間、留学生は私1人で日本人との付き合いが多くなってきました。もっと親しくなれると思ったのですが、だんだん壁を感じるようになりました。仲良いと思ったのにへんに遠慮したり、親しくなればなるほど距離を感じます。

日本の生活にも慣れてきて、日本人が遠慮したり距離をもとうとするのは、自己中心的ではなくて、他人に対しての優しさだとわかるようになりました。日本の言葉もわかってきて、ハッキリと断るのではなくて、その人が傷つかないように優しい言葉で対応するんだとわかってきました。

そのときに日本語学校で学んだ「郷に入れば郷に従え」という諺を思い出して、私も視野を広げて自分中心の考え方から他人の立場から考えるようになりしました。

それから翻訳や学生ボランティアとしてさまざまな活動に参加し、信頼関係の有るチームワークを築きながら様々な国の人と広く交友を続けてきました。

日本の社会にて教わった社会人であるべき姿は、
約束は守ること、人の前で発表する勇氣、出会った人達は大切にすることです。

日常生活ではグローバルな人間を目指し、日本人学生や留学生たちと時には衝突しながらも、納得・共感し合えるコミュニケーションを心がけて互いが豊かになれるようにして、世界に貢献できる人間になりたいです。

東京への就職が決まりました。私は東京にいてもロータリークラブから教わったことに誇りを持って、中国の代表として日本との架け橋になるよう頑張っていきます。

